

年 組 名前：

# で「火入れ」

富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合（吉田恩組）と旧十一ヶ村入会組合は14日、北富士演習場で恒例の野焼き「火入れ」を行った。新型コロナウイルス感染症の5類移行で、6年ぶりに人数制限を設けずに開催した。

富士吉田市、山中湖村、忍野村忍草地区の各入会組合関係者ら約2千人が参加した。市村ごとに演習場内3カ所に集まって火入れ宣言を行った後、午前9時の花火の合図で一斉に点火。国有入会地の下草約1900畝を焼いた。

北富士演習場での「火入れ」は、



左の写真をクリック、  
タッチすると、動画を  
ご覧になれます

下草を焼き、  
激しく燃え上  
がる炎。北富  
士演習場

昭和40年代前半から続く恒例行事。入会住民が演習場内に持つ入会慣行を主張するとともに、下草

を焼いて林産物などの育成や増産を図るのが目的。

〈赤池悠〉

(2024年4月15日付 山梨日日新聞 電子版 19頁)

## 問1

富士吉田市外二ヶ村恩賜県有財産保護組合(吉田恩組)と旧十一ヶ村入会組合が、

恒例の野焼き「火入れ」を行った場所を教えてください。

.....

## 問2

「火入れ」では、東京ドーム(約4.7ヘクタール)なん個分の下草を焼きましたか。

約 ..... 個(小数点以下切り捨て)

## 問3

組合が「火入れ」を行う理由を2つ教えてください。

- .....
- .....